

## 武蔵野市シニア支え合いポイント制度 令和2年度事業計画（案）

### 1. 令和2年度事業方針

現状		令和2年度事業計画
1	○活動をしていないサポーターが多い。 ○活動者が少ない施設・団体がある。 ○西部地区にポイント交換申請の受付場所がない。	サポーター交流会を開催し、協力施設・団体の紹介、サポーター同士の情報共有の場を設ける。交流会は年に2回程度開催する。（うち1回はポイント交換期間の3月とし、その場でポイント交換申請を受け付ける。）
2	協力施設・団体が高齢者施設や高齢者を対象とした事業だけとなっている。	高齢者分野以外の施設等への協力依頼について検討する。（武蔵野市地域支え合いポイント制度（仮称）検討委員会報告書においても、平成32年度（令和2年度）より、高齢者分野以外の活動を検討するとしている）
3	制度本来の目的である、地域福祉活動及びボランティア活動などの「きっかけ作り」が、どの程度図られているかが不明である。	登録時にボランティア活動の有無についてのアンケートを実施し、本制度をきっかけにボランティア活動を始める方の数を把握する。
4	市民に魅力的な広報ができていない。	サポーターの活動の様子が具体的に分かるようなチラシを作成する。
5	シニア支え合いポイント制度の協力施設・団体の目印がなく、施設等を訪れても一目で分からない。	シニア支え合いポイント制度の協力施設・団体であることが分かるステッカー等を作成し、施設に貼っていただく。

### 2. 説明会について

#### （1）開催スケジュール

毎月1回程度開催予定

〈上半期の開催スケジュール〉

	日程	会場
1	4月28日（火）	武蔵野市役所 西棟4階411会議室
2	5月22日（金）	商工会館 第一会議室
3	6月24日（水）	スイング スカイルーム1
4	7月29日（水）	武蔵野市役所 西棟1階111会議室
5	9月29日（火）	武蔵野市民社会福祉協議会 1階 会議室

#### （2）広報

半年間のスケジュールを立て、周知していく。

- ・チラシ
- ・市報（4月1日、9月1日）
- ・市報特集号（4月15日）
- ・介護保険65歳年齢到達者被保険者証送付時チラシを同封
- ・ホームページ
- 等

### (3) 登録時のボランティア活動の有無の確認について

平成 28 年 10 月から本制度は開始され、約 3 年半が経過した。制度開始当初は既にボランティア活動を行っている方が、サポーターに登録をするということが多かったが、令和元年度はこの制度をきっかけにボランティア活動を始める方が多く見受けられた。

そのため、令和 2 年度からはサポーター登録時に「現在のボランティア活動の有無」についてのアンケートを取り、この制度の本来の目的である「きっかけ作り」がどの程度図られているかを把握する。

また、この制度をきっかけにボランティア活動を始めた方のポイント交換状況を調査することにより、活動の継続状況も確認することができ、社会参加の度合いも図ることができる。

## 3. 協力施設・団体について

高齢者施設や高齢者を対象とした事業に引き続き協力依頼をするとともに、高齢者分野以外の施設等への協力依頼について検討する。

## 4. サポーター交流会について

令和元年度企画したサポーター交流会について、申込者からは「登録をしたが活動に至っていなかったため、この交流会に参加して、協力施設・団体の内容を聞いたかった」「他のサポーターの活動の話聞いてみたかった」という声が聞かれた。そのため、令和 2 年度も同様にサポーター交流会を企画し実施する。

## 5. 令和 2 年度分ポイント付与・交換について

### (1) ポイント付与期間

令和 2 年 3 月～令和 3 年 2 月

### (2) 交換申請期間

令和 3 年 3 月中